

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事		令和5年9月28日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
京都府亀岡市大井町南金岐重見70番地		サカエ産業株式会社 代表取締役 張本 章朗
環境マネジメントシステムの名称	JISQ14001:2015（ISO14001:2015）	
適用範囲	一般廃棄物・産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の収集運搬 産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の中間処理	
導入年月日	2007年 5 月 24 日	
認証番号	JMAQA-E703	
基本方針	当社は、一般廃棄物・産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の収集運搬、産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の中間処理を行う事業者として、活動全般にわたって、環境保全に積極的に取り組み、未来に向けてより良い地球環境の創造に貢献します。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	(1)当社の基本理念に基づいた事業活動を行うため、環境マネジメントシステムを構築し、環境保全活動の「継続的な改善」を行うとともに、環境に対する「汚染の予防」に努める。 (2)当社の環境側面に関係して適用可能な法的要求事項及び当社が同意するその他の要求事項を順守する。 (3)事業活動の環境影響を評価し、技術的かつ経済的に可能な範囲で環境目的・目標を設定し、また、変化する状況及び情報を反映した定期的なレビューを行う。	
目標を達成するための取組の内容	環境保全活動を推進するにあたり、次の事項を重点的に取組む。 (1)収集運搬、中間処理作業に係る環境負荷の低減及び地域の環境保全に有益な事業展開 (2)事業活動の効率化を図ることによる使用燃料等の省資源化 (3)金属くず、紙くず、廃プラスチック類の再資源化 (4)オフィス業務における環境負荷の軽減及びグリーン購入の実施 (5)事業活動による大気汚染を軽減し、自然生態保全への配慮及び騒音・振動などの低減化	
目標を達成するための取組の進捗状況	(1)収集運搬、中間処理作業に係る環境負荷の低減及び地域の環境保全に有益な事業を展開している。 (2)事業活動の効率化を図ることによる使用燃料等の省資源化に取り組んでいる。 (3)金属くず、紙くず、廃プラスチック類の再資源化を実施している。 (4)オフィス業務における環境負荷の軽減及びグリーン購入の実施している。 (5)事業活動による大気汚染を軽減し、自然生態保全への配慮及び騒音・振動などの低減化に取り組んでいる。	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	当初計画どおりに取り組むことができている。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況について3ヶ月に1回確認を行っている。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、原則として年1回検討している。2020年度は、現行の目標及び取組内容により一定の成果が見られたことから、2021年度は同一のシステムにより運用した。なお、不要規程削除等、一部を軽微な修正は実施した。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。